

オロオムシ

【校是】『 やさしく かしこく ねばり強く』



居小ホームページ ご覧下さい
この QR コードを携帯電話で読み込むと、居小の日々の様子をご覧頂けます。

楽しく幸せに～GNHのすすめ

居武士小学校長 井坂 裕一

◆去年同様、今年も大変暑い夏でした。台風被害に山火事、水不足…異常気象のニュースに事欠かない毎日でした。7月末、国連が世界に向け『地球温暖化』の時代は終わり、『地球沸騰化の時代』に入った」と警告を發しました。サザンオールスターズが歌っているような、青春や開放感を存分に楽しんだ夏。失う危機にあるのかもしれませんが。子どもたちに残してあげたい…。昨今は小学校でも、地球温暖化の進行、SDGSのような「世の中の資源を枯らさないための取組」について学んでいます。生きていくには利益が必要ですが、自分の利益を追うだけではいずれ、共倒れとなります。将来、この子たちが学びを生かして、賢く、優しく、利害関係が異なる人々とも協働できる人へと成長してくれることを願います。



菜園で収穫した朝採りキュウリと共に1時間目の学習スタート…これも幸せ(ハピネス)の一つです。

◆さて、学校は、24日間の夏休みを終えて18日から再開しましたが、熱波が到来。この時期は、「秋のロードレース」に向けて、朝のランニングをするのが恒例ですが、21日からの週は、練習を中止しました。加えて、23・24日には「危険な暑さ」に…2日間、臨時休校としました。夏休みの期間を長くして、冬休みの期間を短くする必要性を、初めて感じた8月でした。

このように、気候は大変不順ですが、子どもたちは順調です。夏風邪の影響で欠席する子が若干いましたが、とてもスムーズに学校生活の再スタートを切れています。学級担任は、子どもたちの「休みボケ」を想定していたようです。真逆の様子に驚いていました。また、子どもたちからは、「～へ行ったよ」「プールに何度も行ったよ」「少年団の試合で活躍できました」などなど…夏を楽しんだ声を多く聞くことができました。子どもたちが、子ども時代を幸せに感じ、楽しめていること。それが何より大切だと思います。表情を見て、話を聞いて、安心しました。

◆休み明けの街頭指導でお会いした保護者の方からは、「何とか夏休み中に家族イベントを実現できました」とホッと胸をなで下ろすお話をお聞きしました。忙しいながらも、子どもの幸せを願う思いが感じられ、温かな気持ちになりました。一方、「親の仕事をたくさん手伝ってもらいました」というお話もお聞きしました。これもまた、素敵です。趣味でもペットでも、何でも良いと思います。親が何か「大切なもの」をもち、それに向かい合う態度から、子どもは多くを学びます。いずれのご家族からも「子どもに対する熱心さ」や「安定した親子の関わり」が感じられました。子育てにおいて最も大切なマインドが、保護者にある…嬉しく思いました。

◆1976年、ブータンという国は、「GNP=国民総生産より、GNH=国民総ハピネスが重要」だと提唱し、2011年、国連は「これは大切な考え」だと決議しました。ブータンの唱える幸せな社会の条件は、下の通りです。

「数値で測れない」「客観性がない」と、この考えを批判する声もあるようですが、数値で測れるものだけが、本当に重要でしょうか…。今から50年以上も前に提唱された考えですが、改めて大切に考えるべき視点だと思います。みなさんで、幸せ(ハピネス)の量を増やしていきませんか？
休み明けもどうぞ、よろしく願い致します。

- ①経済的な生活水準の上昇
- ②自然環境の健全さ
- ③伝統文化や精神性の健全さ
- ④家族やコミュニティーの活力
- ⑤心身の健康や時間的なゆとり

夏休み作品展

子どもたちが夏休み中に行った自由研究や頑張った作り上げた工作を、8月31日(木)まで学校玄関に展示しています。子どもたちは、友だちの作品や自由研究に興味深げに鑑賞していました。友達が自由に発想(保護者の方の苦勞もあると思いますが…)した作品に触れ、とてもよい刺激を受けているようでした。



夏休み前に行ったいじめ調査では、9件のいじめを認知し対応を行いました。認知については、最新のいじめの定義に基づいて行っています。対象の子どもが「嫌だ」「つらい」「やめてほしい」と感じていたら、その行為は「いじめ」と認知し対応することになっていますので、認知件数が多くなる傾向があります。「ちょっと友達とぶつかったのが嫌だった。」など、一見すると「いじめ」に該当しそうでない案件に対しても、子どもたちの思いを聞き寄り添うことで、より安心して学校生活を送ることができる環境を整えています。一つ一つの事案に対して担任の先生方は、聞き取りを行い、事実確認と指導や支援を行っています。そして、その後、いやな思いをすることがないように、全職員で見守っています。このような積み重ねが「いじめを絶対に許さない」学校風土を作り上げます。今後も、自分と他人との違いを理解しながら協力し合える子どもたちを育てていくため、全力で取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

秋のロードレース大会

日時 9月2日(土) 受付 8:00~
開会式 8:45 スタート 9:00~
1km (1・2年)、2km (3・4年)
3km (5・6年)

会場 訓子府中学校グラウンド
スクールバス

行き 居小前 7:16 ふれセン前 7:31
帰り 訓小ロータリー 10:45 発

*参加のご協力をお願いします。保護者の皆さんの参加もお待ちしています!!
熱中症に気を付けながらロードレースに向けて居小マラソンを実施しています。

子ども達の元気のために

本校では、自宅から歩いて登校することを推奨しています。しかし、雨が強い日や持ち物が多い場合、保護者の車に乗せてもらい登校することもあるかと思えます。歩くことで健康面の効果とともに、朝のポ〜っとした頭をすっきりさせる効果もあります。ご家庭でも、子どもたちに徒歩通学を促していただくと助かります。

また、どうしても車で送る場合も、交通安全の観点から、特別の事情がない限り、児童玄関前ではなく大谷会館での下車をお願いします。ご協力をよろしくお願いいたします。

9月 行事予定表

- 1日(金) はだしの生活終了
- 2日(土) ロードレース大会
中部地区P連子育て研修会
- 4日(月) 特別日課(5時間)
- 5日(火) 特別日課(5時間)
- 7・8日 宿泊学習(5年)
- 11日(月) 5時間授業
- 12日(火) 特別日課(5時間)
- 13日(水) 避難訓練・1日防災学校
- 14日(木) 朝の読み聞かせ会
交通安全街頭指導
- 15日(金) 野外調査学習
- 18日(月) 敬老の日
- 19日(火) 特別日課(6時間)
視力検査(6年)
- 20日(水) 5時間授業・視力検査(5年)
発達支援事業
- 21日(木) 収穫祭
- 22日(金) 野外調査学習予備日
- 25日(月) 特別日課(5時間)
視力検査(3・4年)
- 26日(火) 視力検査(2年)
- 27日(水) 全校朝会・視力検査(1年)
児童会役員任命式
- 29日(金) 秋休み